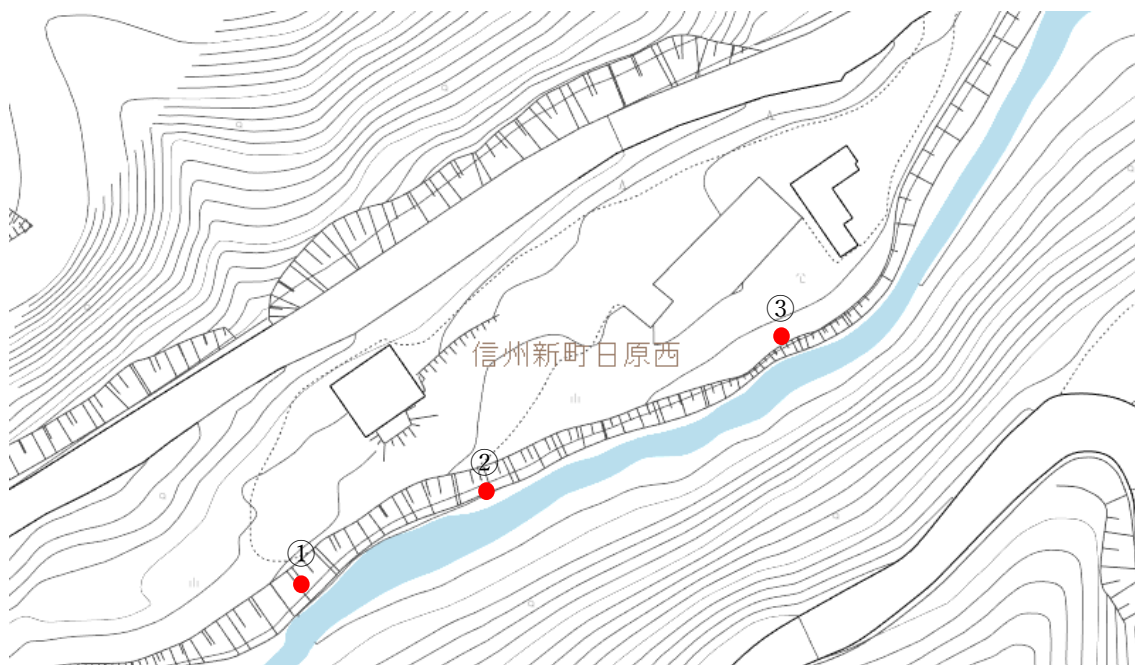


土壌採取地点



調査地点	鉛及びその化合物 土壌溶出量	基準値
①	0.080mg/L	0.01mg/L
②	0.027mg/L	
③	0.053mg/L	

※土壌汚染溶出量とは

土壌に含まれる有害物質が地下水に溶け出して、その有害物質を含んだ地下水を口にする
ることによるリスクの観点からの基準

※鉛及びその化合物について

鉛は化合物によって毒性は異なるが、人体への影響としては、食欲不振、貧血、尿量減少、
腕や足の筋肉の虚弱などがある。また、鉛は、人体への蓄積性があり、消化管からの吸収率
が高く、水道水質基準や水質環境基準が設定されている。人が鉛を体内に取り込む可能性が
あるのは、主に飲み水によると考えられ、体内に取り込まれた鉛は血中などに分布したあと、
90%以上が骨に沈着する。主に尿に含まれて排せつされるが、体内の濃度が半分になるには
約5年かかり、長く体内に残留する。

環境省「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」より抜粋